

2016年7月期

(2015年7月21日～2016年7月20日)

決算説明会

2016年9月14日
ウチダエスコ株式会社
代表取締役社長
江口 英則

1 会社概要

■ 2016年7月期 概況

■ 第10次中期経営計画

■ 2017年7月期 見通し

■ 参考

名称

ウチダエスコ株式会社 (UCHIDA ESCO Co., Ltd.)

設立

1972年 11月

上場市場

JASDAQ (2004年12月)

本社

東京都 江東区 木場五丁目8番40号 東京パークサイドビル

資本金

334百万円 (2016年7月20日現在)

社員数

549名 (連結) (2016年7月20日現在)

代表者

代表取締役社長 江口 英則

事業内容

- (1) トータル保守サービス
- (2) ネットワーク総合サービス
- (3) オフィスシステムサービス
- (4) ソリューションサービス

設立沿革

- ・1972年11月 (株)内田洋行のソフト開発専門会社として、
(株)ウチダ・コンピューター・エンジニアリングを設立。
- ・1987年 1月 保守サービスとオフィスシステムサービス会社の
ウチダサービス(株)と対等合併。商号をウチダエスコ(株)とする。

事業ドメイン・企業理念・経営理念

事業ドメイン

誰に▶ 民間企業、学校、公共機関、福祉施設
何を▶ 「働く場」「学ぶ場」の人々を支援する
商品・技術・サービス
どんな方法で▶ 心のこもったおもてなし

企業理念

「働く場」「学ぶ場」へ
「心のこもったおもてなし」を提供し、
社会に貢献する

経営理念

お客さまと働く仲間を幸せにする

ICTサービス事業

- トータル保守サービス
- ネットワーク総合サービス

● トータル保守サービス ●

マルチベンダー保守(全国32拠点)、セットアップ、ヘルプデスク、リペアサービス 等々

● ネットワーク(NW)総合サービス ●

ICT基盤構築 (NW立案・計画 ~ 設計 ~ 導入 ~ 運用・保守)、NW障害切り分け、セキュリティマネジメント支援、仮想化導入支援サービス 等

オフィスシステム事業

- オフィスシステムサービス

オフィス空間の設計、内装工事、什器/オフィス内使用機器導入、移転 等
OAサプライ品、コンピュータ関連用品・オフィス用品販売 等
オフィス空間とICT環境を融合したワンストップソリューション

ソリューションサービス事業

- ソリューションサービス

自治体、文教、福祉施設 : 企画・設計～運用・保守。全フェーズのソリューション
民間企業 : ERPやWeb技術を組み合わせたソリューション

トータル保守サービス

フィールドサービス

セットアップサービス

ヘルプデスクサービス

ライフサイクルマネジメントサービス

文教保守サービス

ネットワーク・電気工事サービス

マルチベンダー保守サービス

データ消去サービス

リペアサービス

メーカーサポートサービス

データリカバリーサービス

ネットワーク総合サービス

ICT基盤構築サービス

① ネットワーク立案・計画

② ネットワーク設計

③ ネットワーク導入

④ ネットワーク運用・保守

ネットワーク障害 切り分けサービス

セキュリティマネジメント
支援サービス

仮想化導入支援サービス

仮想化診断

基盤構築・環境最適化

サーバー移行・動作保障

運用サポート

オフィスシステムサービス

オフィスサービス

オフィス空間設計・施工

トータルオフィス移転

- テナント情報紹介
- オフィス環境計画
- 情報環境計画
- 移転計画
- FM(ファシリティ・マネジメント)計画
- PM(プロジェクト・マネジメント)

販売ソリューション

クラウド型間接材調達支援サービス

OAサプライ品販売

- トナーカートリッジ
- リサイクルトナー
- 各種サプライ用品

ICT環境設計・機器販売

- PC・サーバ・複合機(MFP)
- 各種プリンター
- ネットワーク機器
- プレゼンテーション機器
- TV会議システム

ESCO2B 会員制ショッピングサイト

ソリューションサービス

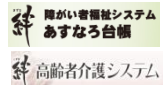
自治体向けソリューション

- 住民情報システム
- 福祉総合システム
- 確定申告支援システム
- 契約管理システム
- 行政評価システム



福祉施設向けソリューション

- 障がい者福祉システム
- 高齢者介護システム



文教向けソリューション

- 証明書発行システム「パピルスメイト」*
- 高校向け学籍管理システム SCHOLE スクール
- 校務システム「デジタル校務」**

* 主として大学向け
** 主として公立小学校・中学校向け

業務別スーパーカクテル システム構築ソリューション

- スーパーカクテルデュオ
- スーパーカクテルデュオ
- スーパーカクテルデュオ
- スーパーカクテルデュオ

販売
会計

FOODs
設備工事



ICTサービス事業 (サービス紹介:トータル保守)

サービス詳細

標準PCの設計

- ・標準PCのインストール
設計作業及びマスタ作成



PCキittingグ

- ・マスタより標準PCへの
プレインストール



PC納入・設置

初回納品はキittingグセンター
より宅配便等でお客様ご指定場所
へ配送します。



ヘルプデスク・運用

ヘルプデスク

- ・PC障害切り分け、お客様ご指
定保守会社への取り次ぎ
- ・Windows OSとMS Office系
ソフトの問合わせ、掲示板の
操作・説明各種依頼事項等

IT資産管理

- ・標準PCの資産DBの更新
(登録・移動・除却)・
資産台帳表示



掲示板運用

- ・標準PCのアプリケーションの
アップグレード情報・手順の
掲載
- ・パッチ・ウイルス情報(修正
モジュール情報・手順及びウ
イルス駆除・防御方法の情
報)の掲載・FAQの掲載

保守

お客様ご指定の保守会社への取り次ぎ
ウチダエスコE-BOSセンターが故障や不具合を切
り分け、お客様ご指定の保守会社・システム会社
へ連絡を行います。



PC廃棄

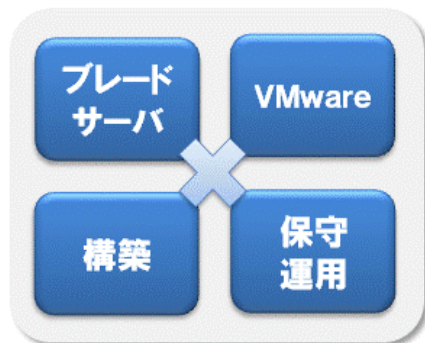
PCの資産台帳からの除却、PCデータ消去(1回)

PCのリユース(HDDからデータ消去後、PCを再利用)
もしくはPCリサイクル(HDDからデータ消去後、原料化
して再資源化)。
リサイクル・リユース
ともデータ消去の
証明書を発行します。



VDIソリューション (ESCO Virtual Desktop Infrastructure Solution)

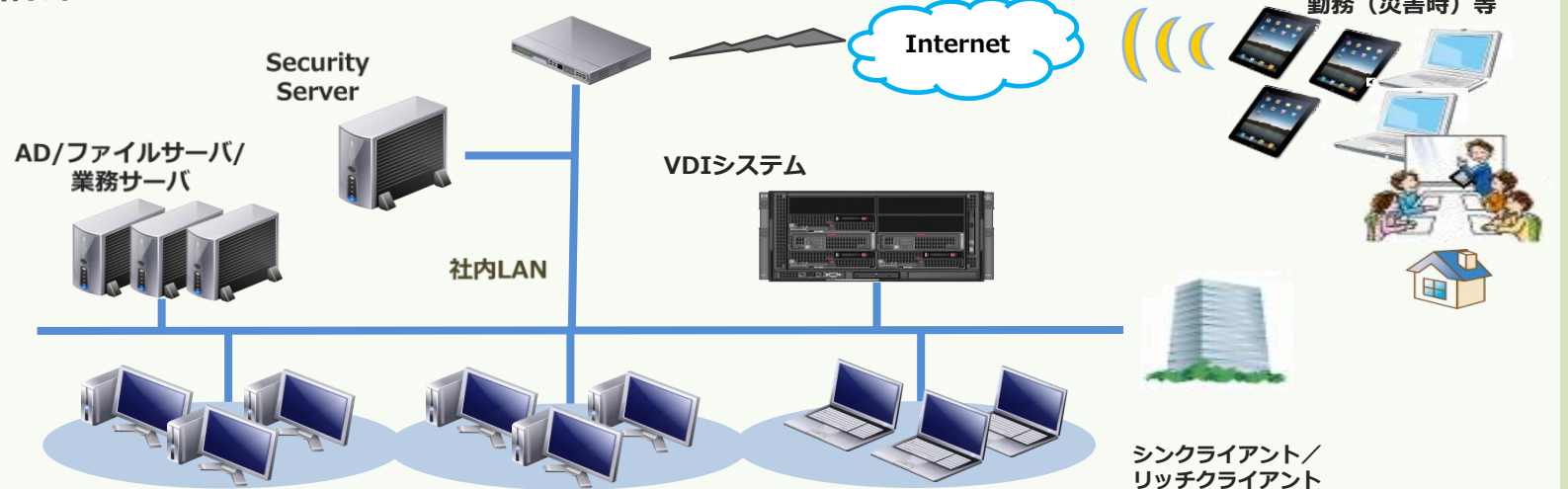
VDIに必要なハードウェア・ソフトウェア・構築・保守運用をオールインワンで提供



VMware
(仮想化環境構築用ソフトウェア)
同名の企業が開発、製造、販売を行う一連の仮想化ソフトウェア群

TCO : Total Cost of Ownership
(総保有コスト)
コンピュータシステムの導入、維持・管理などにかかる費用の総額

構築のイメージ



オフィスシステム事業 (サービス紹介: ネットワークプレイス)

ESCO Network + Workplace
ネットワークデザイン オフィスデザイン

UCHIDA

ネットワークプレイス

働き方の
多様化

オフィスの
IT化

ワンストップ
移転プロジェクト

ウチダエスコはネットワークと住環境の双方から利便性の高い心地よいオフィスをお客様とともに考えます



さまざまなデバイスの活用
柔軟なネットワーク

AP

Mobile

VDI



Signage

Booking system

Security



人と情報が交差する空間
セキュアかつ使いやすい

New Workplace Design

VDIソリューション



■仮想デスクトップ

Horizon View (VMware社)
XenDesktop (Citrix社)
Microsoft VDI (Microsoft社)
...etc

VDI環境を導入することにより、いつでも・どこでも同じ環境へアクセスして仕事ができる環境をご提案いたします。

アクセスポイント



■無線LAN環境の整備

ネットワーク機器の設定、無線状況調査...etc

■セキュリティ環境の整備

認証システム、接続制限...etc

煩雑な有線LAN環境を整備し、場所にとらわれない自由なワークスペースをご提案いたします。

PC/タブレット/Mobile



■マルチベンダー対応

富士通、HP、Apple...etc

■デバイス管理

CLOMO、Apple...etc

タブレットPCやiPadまで、弊社では多数の導入実績がございますので、お客様の多様なご要望にお応えします。

ESCOが考える ネットワークプレイス

セキュリティ(情報漏洩対策)



■内部要因

情報機器紛失、誤操作...etc

■外部要因

ウイルス対策、フィッシングサイト...etc



外部からの標的型攻撃やスパムメール対策等を導入し、お客様の安心・安全なインターネット環境をご提案します。

また、個人情報(マイナンバー)を保護するための仕組みもハード・ソフトの2つの側面からご提案いたします。

クラウドシステム



■Office365

■クラウド型間接材調達
支援サービス

クラウドシステムを導入することで社内の管理工数を削減することができます。

オフィスITソリューション



■会議室の稼働率向上

■会議室環境の整備

■ペーパーレス、ケーブルレス会議

■情報発信・情報共有の促進

空会議をなくすための会議室予約システム、フレキシブルな情報共有にお役立ちするICT機器、直観的に操作できるサインエージ等、ウチダのICT×オフィスソリューションをご提案いたします。

困っている事はございませんか？

- 自社のシステムセキュリティは大丈夫なのか？
→ 現状のセキュリティ状況を分析し、お客様にあった段階的提案をいたします。
- 社員のセキュリティ意識の向上をしたい
→ 弊社で取り扱いのあるメルトレで日頃からセキュリティ意識の向上が望めます。
- 会社のIT資産はどうなっているのか？
→ 弊社でお客様にあった資産管理ソフトをご提案いたします。
- システム管理を色々な業者に依頼して、管理が煩雑になっていませんか？
→ ウチダエスコは提案からサポート保守までを1社で実現します。

ウチダ エスコ 株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場 5-8-40 東京パークサイドビル
Tel. 03-5639-2221(代表) Fax. 03-5639-2208

<http://www.esco.co.jp/>

・認証JASDAQ 上場
・日本全国を網羅するサービス拠点
・マルチベンダー 安心の体制
・ISO9001 認証、プライバシーマークを取得しています
・ISO14001 認証を取得しています
・ISO/IEC27001:2005、JIS Q 27001:2006 認証を取得しています



2016.9.14

ESCO

自社開発システム

校務支援システム スコール (学籍管理)



校務支援システム **ESCO**

SCHOLE

スコール

スコールV2 / スコールV2コンパクト

管理が複雑化して校務に時間がかかる
情報の共有を簡単にしたい!
個人情報の漏洩が怖い

そんな先生方のお悩みを
SCHOLEが**解決**します!

スコールは、中学・高校・中高一貫校など
さまざまな学校に適用出来る校務支援システムです。

!? 成績管理 出欠管理
個人情報管理 証明書管理

導入・サポート 対象システム例

UCHIDA

ウチダの +ICT

さあ、はじめよう!!

校務の情報化

デジタル校務

教員一人1台PC活用に向けてウチダから最適なシステムおよびサービス&サポートをご提案させていただきます。

教育を考える
ウチダだからできること



UCHIDA

スパカクテル^{デモ}販売

Super Cocktail Application's

日本企業の
ベストプラクティスを集約

IFRS対応

ERP/基幹業務システム スーパーカクテルシリーズ

スパカクテル^{デモ}販売

会計管理 データ分析 物流 生産管理 EDI



UCHIDA

きずな 高齢者介護システム

KIZUNA KIZUNA



UCHIDA

証明書自動発行システム

PAPYRUS MATE 6

パピルスメイト

使いやすいの新しい
スタンダード。




福祉共通、児童手当、児童扶養手当、障がい者福祉、重度障がい者医療費助成、ひとり親医療費助成

■ 会社概要

2 2016年7月期 概況

■ 第10次中期経営計画

■ 2017年7月期 見通し

■ 参考

売上高	115.9 億円 (減収)
営業利益	4.8 億円 (減益)
経常利益	4.9 億円 (減益)
当期純利益	2.6 億円 (減益)

親会社株主に帰属する

ICTサービス

- ・学校市場向けIT機器(タブレット)の大型案件
- ・ハードウェア修理・保守案件の減少

70.7億円(増収)
5.2億円(減益)

オフィスシステム

- ・(サプライ) Web通販堅調、卸売減少
- ・(オフィス) 大型の移転案件減少 (前年比)

31.2億円(減収)
0.2億円(減益)

ソリューション サービス

- ・民間市場ERP案件が売上・利益に貢献
- ・一部システム案件で開発コスト増加

13.9億円(減収)
▲0.5億円(減益)

上段：売上高
下段：営業利益

期末配当金25円/株 (予定) (期首予想値から変更なし)

	16/7期実績	前年比
売上高経常利益率	4.2%	▲1.9pt
ROE (自己資本当期純利益率)	6.3%	▲4.0pt
自己資本比率	44.4%	+0.3pt
配当金	25円/株	±0円/株
配当性向	33.9%	+12.2pt
DOE (純資産配当率)	2.1%	▲0.1pt



2016年7月期 連結損益

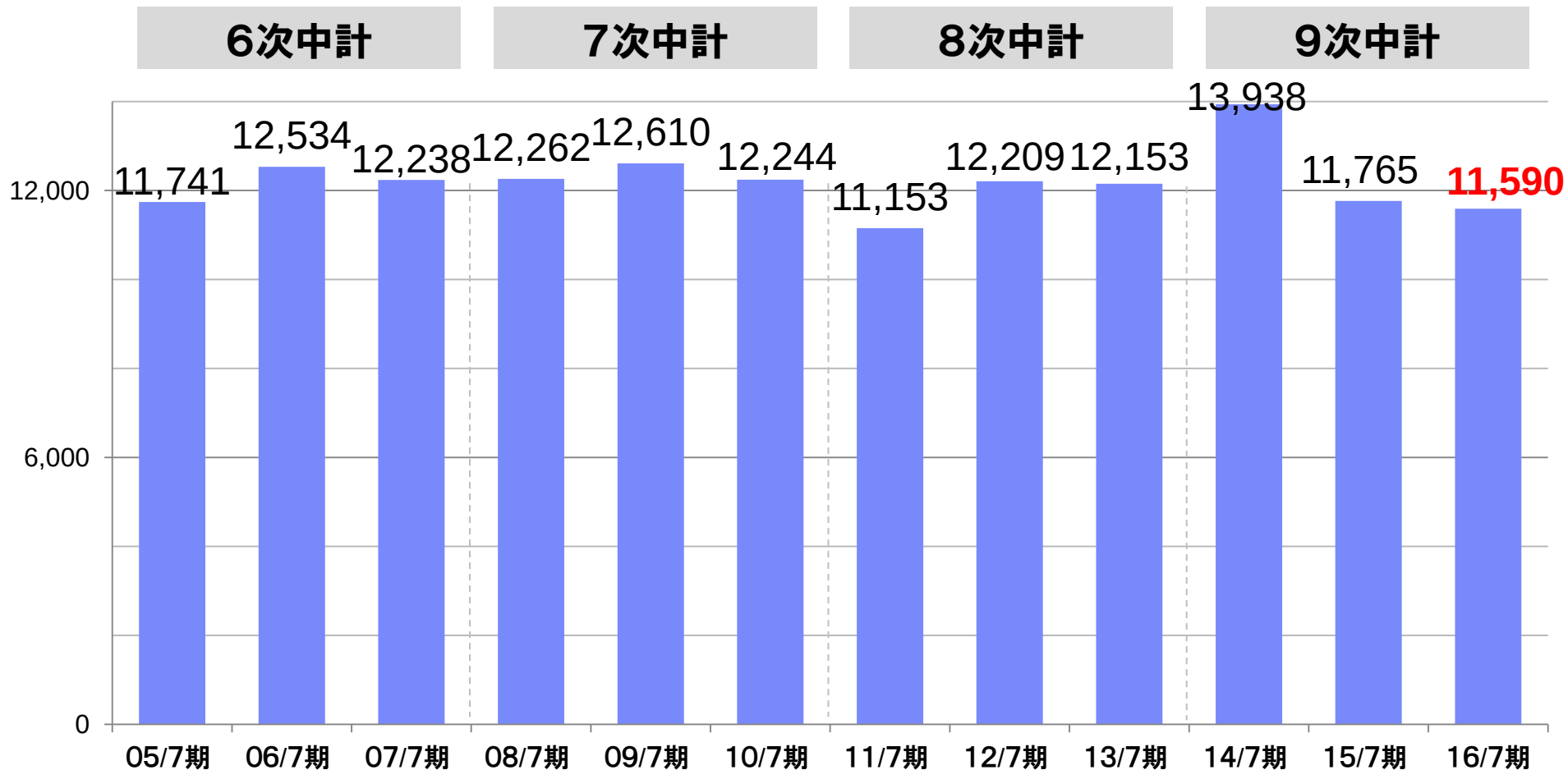
単位:億円(切捨て表示)

	15/7期 実績	16/7期		前期比		予想比	
		予想*	実績	増減額	増減%	増減額	増減%
売上高	117.6	115.0	115.9	▲1.7	▲1.5	+0.9	+0.8
営業利益	7.0	5.5	4.8	▲2.2	▲31.6	▲0.6	▲11.9
経常利益	7.1	5.5	4.9	▲2.2	▲31.6	▲0.5	▲10.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	4.1	3.0	2.6	▲1.4	▲35.8	▲0.3	▲11.7

* 2016年2月17日修正発表予想値

参考. 売上高推移

単位: 百万円 (切捨て表示)

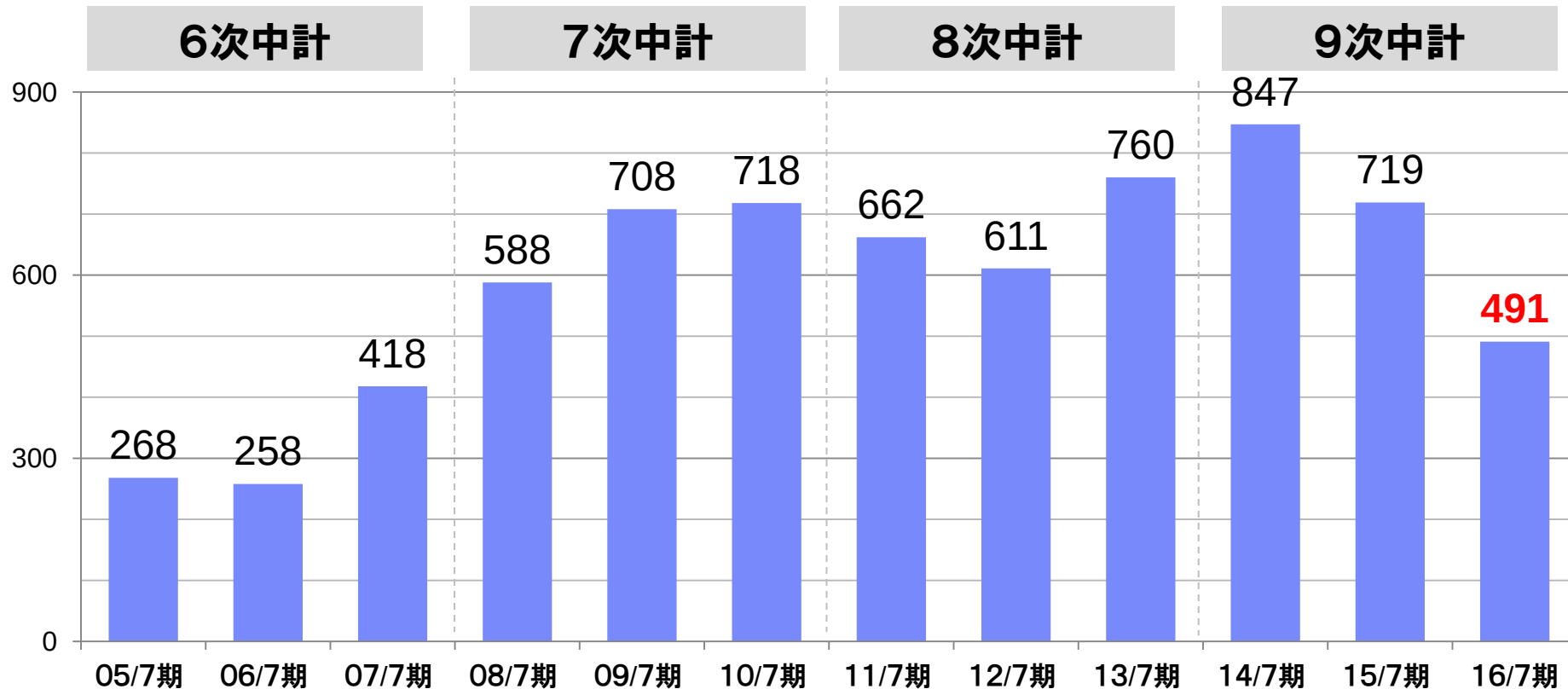


売上高120億円未満は、過去12年間で4回 (05/7期、11/7期、15/7期、16/7期)。
11/7期は前年特需(*)反動減、14/7期は大型案件影響(タブレット販売)有り。

*特需 「学校ICT環境整備事業」に関わる2010年度補正予算の執行に伴うPC等の特別需要

参考. 経常利益推移

単位:百万円(切捨て表示)

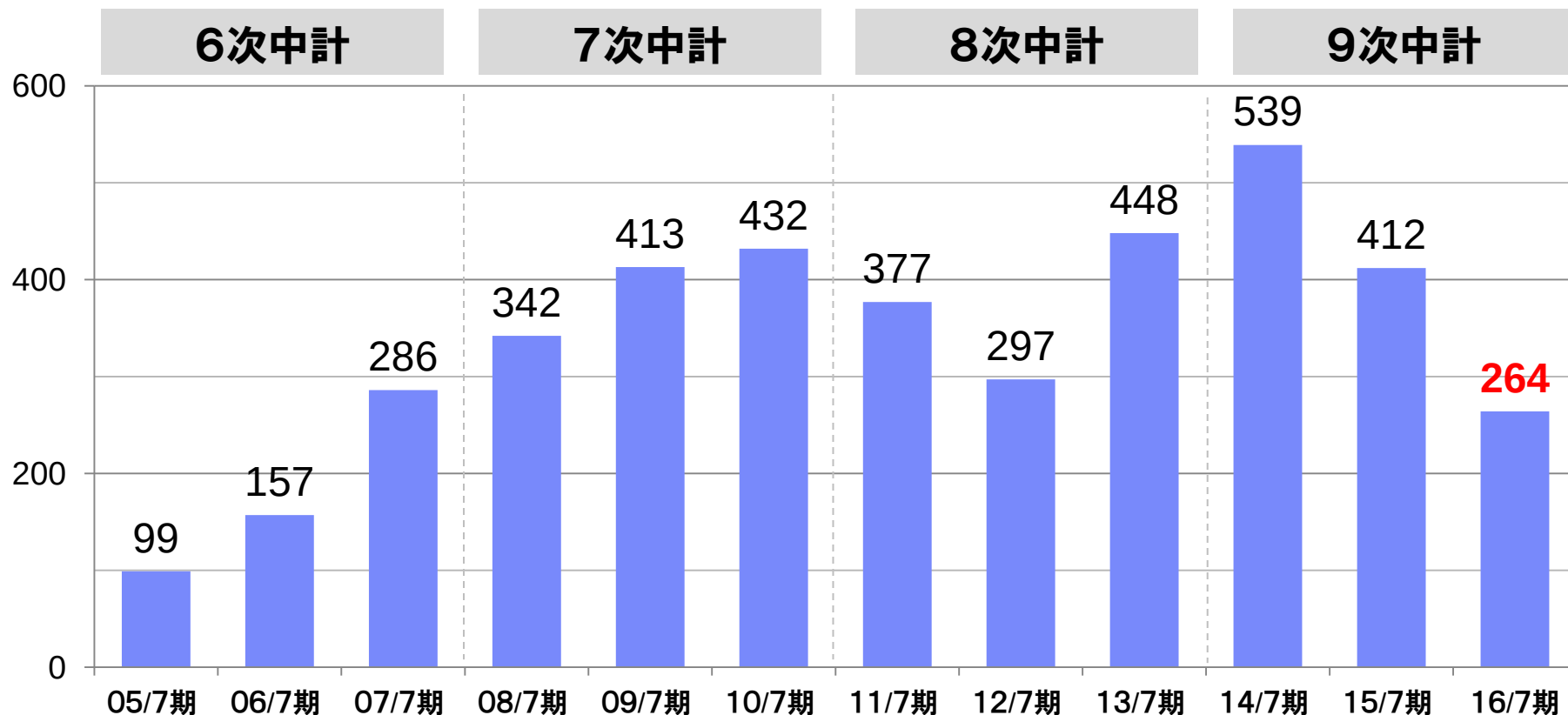


経常利益は09/7期より向上し7億円台へ。12/7期はソリューションサービス事業のサポートコストが増大し減益となり、前年比ダウン。

14/7期は8億円台で、過去最高益。

参考. 当期純利益推移

単位: 百万円 (切捨て表示)



収益力が向上した09/7期より、当期純利益は4億円を上回る。

12/7期は経常利益減の影響に加えて、2011年税制改正(税率低減)に基づく繰延税金資産の取り崩しによる税金費用増大のため、当期純利益減少。

14/7期は過去最高益で5億円を突破。

主要指標値 3ヵ年比較

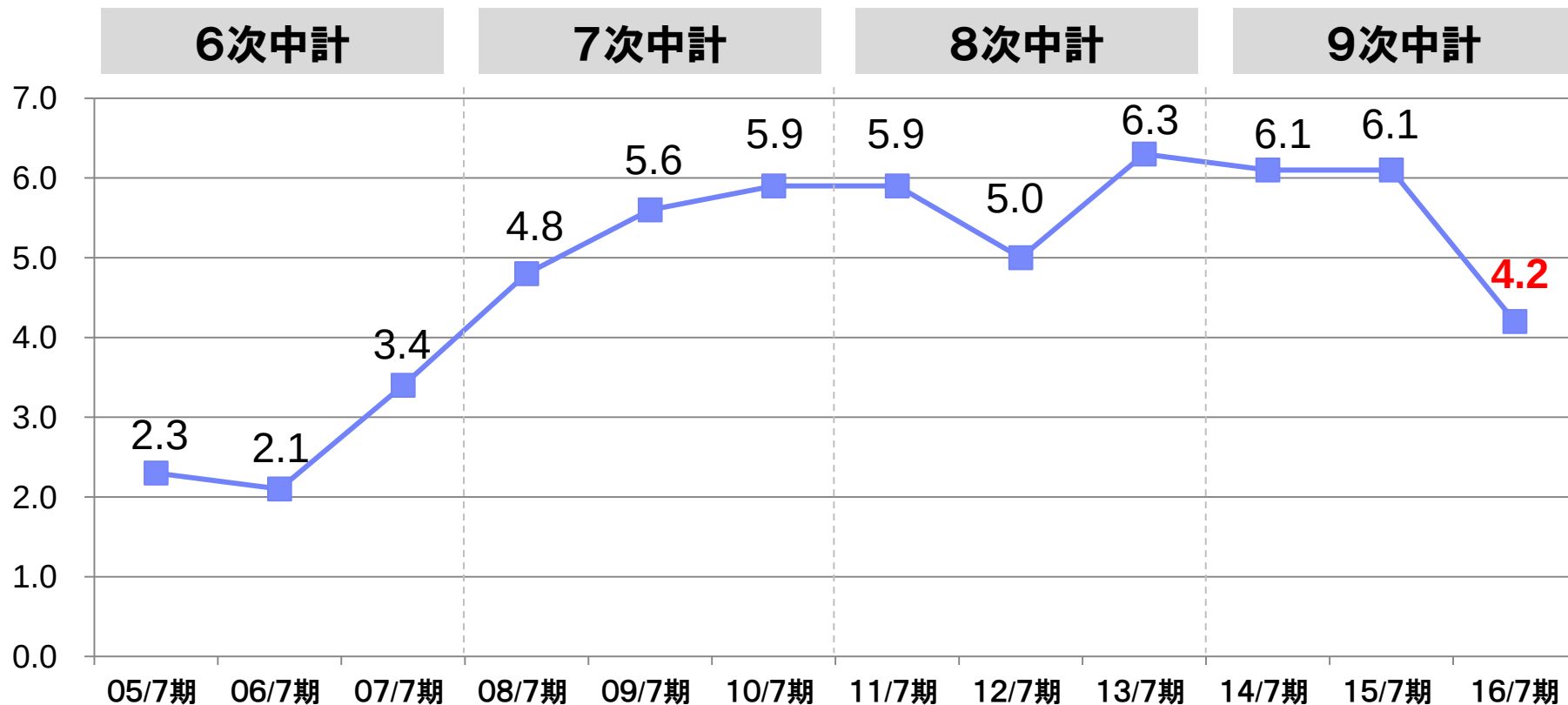
	14/7期 実績	15/7期 実績	16/7期 予想*	16/7期 実績	前期比 増減	予想比 増減
売上高 経常利益率 (%)	6.1	6.1	6.0	4.2	▲1.9pt	▲1.8pt
ROE (%) (自己資本当期純利益率)	14.8	10.3	11%台	6.3	▲4.0pt	▲4.7pt
自己資本比率 (%)	35.1	44.1	45%台	44.4	+0.3pt	▲0.6pt
配当金 (円/株)	25	25	25	25	±0	±0
配当性向 (%)	16.7	21.8	30.0	33.9	+12.2pt	+3.9pt
DOE (%) (純資産配当率)	2.5	2.2	2.0	2.1	▲0.1pt	+0.1pt

* 2016年2月17日修正発表予想値ベースの計算値

売上高経常利益率は、第9次中計期間までは安定的に5%を超えることを目標化。
配当については安定的配当を基本方針としている。

参考. 売上高経常利益率

単位：％（四捨五入表示）



収益力が向上した09/7期より、5.0%を上回り、8次中計以降「安定的に5.0%以上」を目標値化。16/7期は経営環境変化もあり、5%未満に低下。

参考. 自己資本・自己資本比率

単位: % (四捨五入表示)

6次中計

7次中計

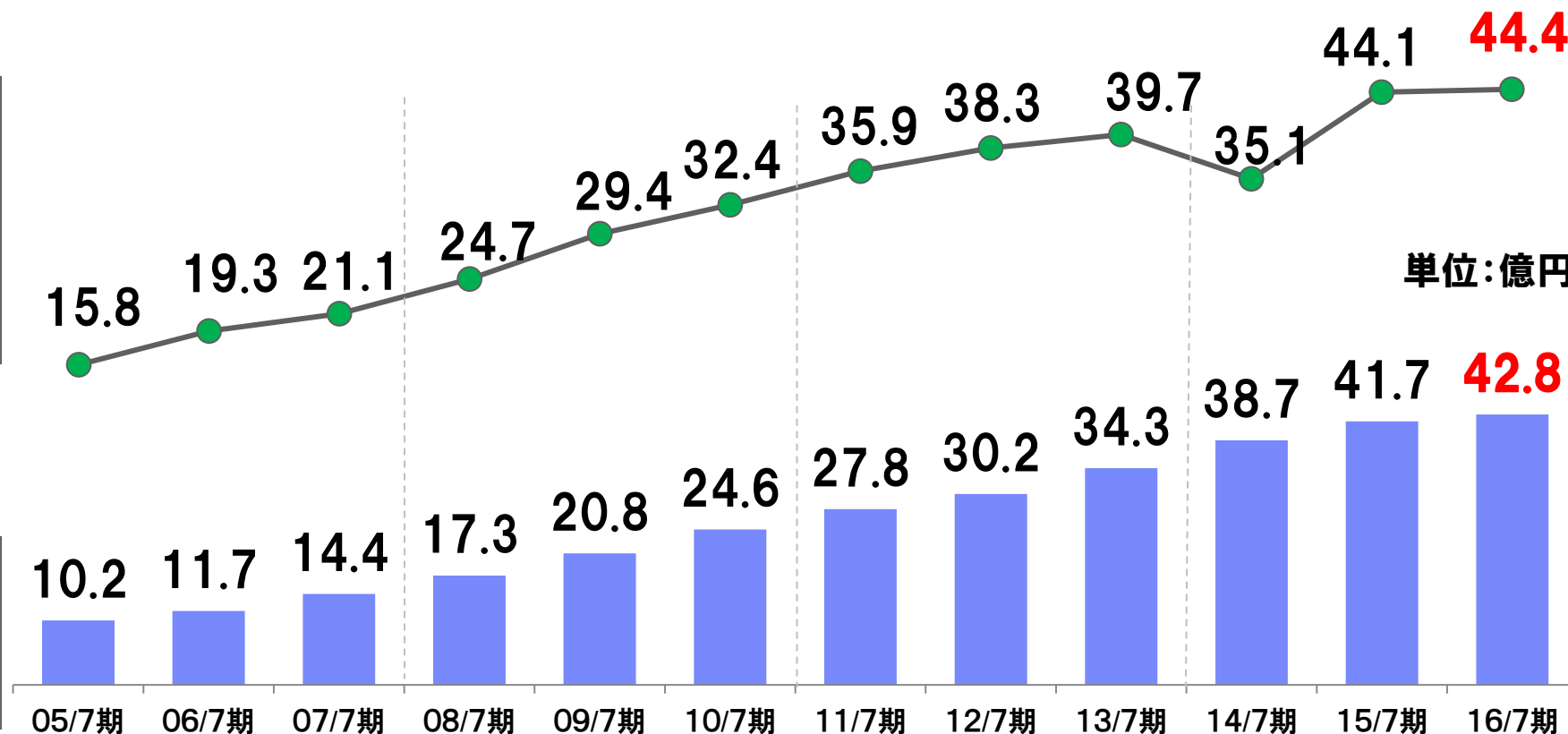
8次中計

9次中計

自己資本比率

単位: 億円

自己資本



14/7期は総資産増加（タブレット販売に係る債権残高20億円）の影響から自己資本比率がダウン。



参考. ROE・配当金・配当性向・DOE

単位: % (四捨五入表示)

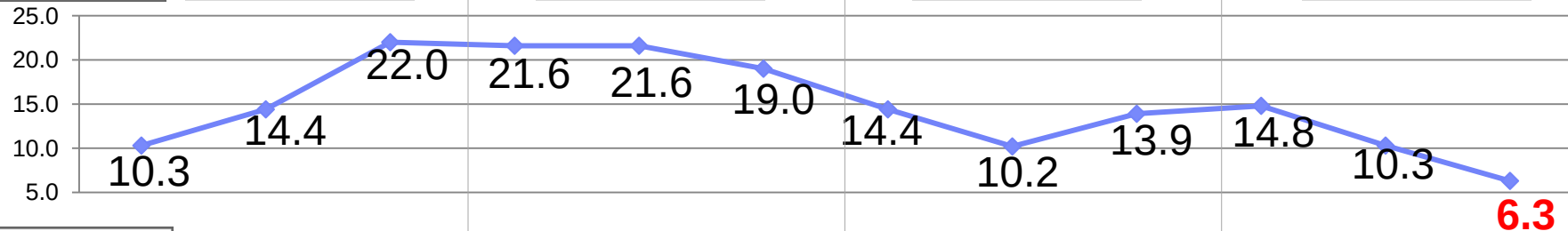
ROE

6次中計

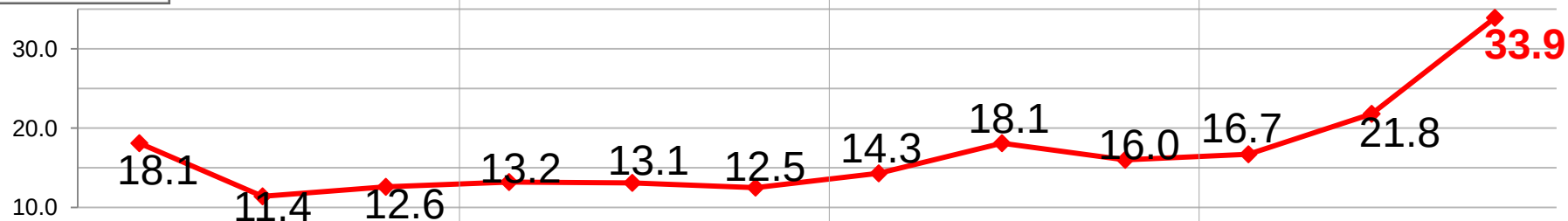
7次中計

8次中計

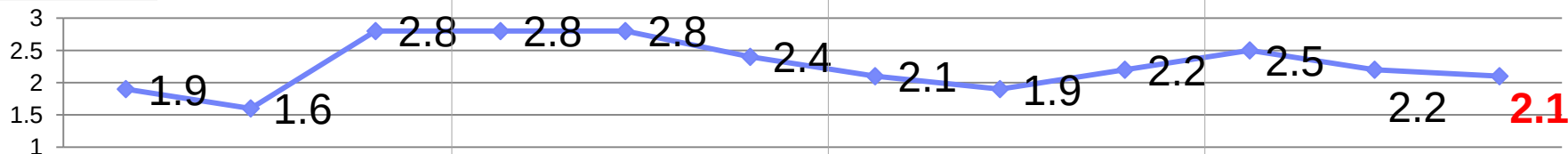
9次中計



配当性向



DOE



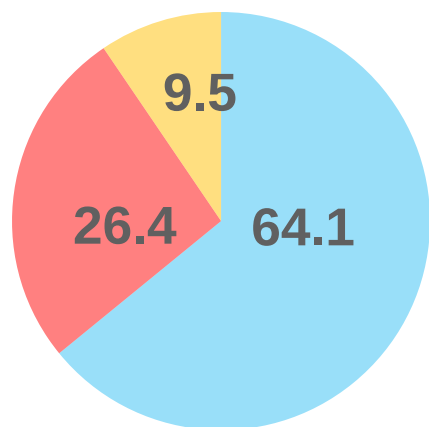
配当金

5円	5円	10円	12.5円	15円	15円	15円	15円	20円	25円	25円	25円
05/7期	06/7期	07/7期	08/7期	09/7期	10/7期	11/7期	12/7期	13/7期	14/7期	15/7期	16/7期

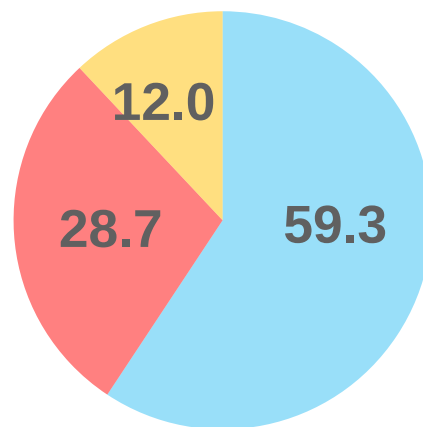
連結セグメント別 売上高構成比

単位：％（四捨五入表示）

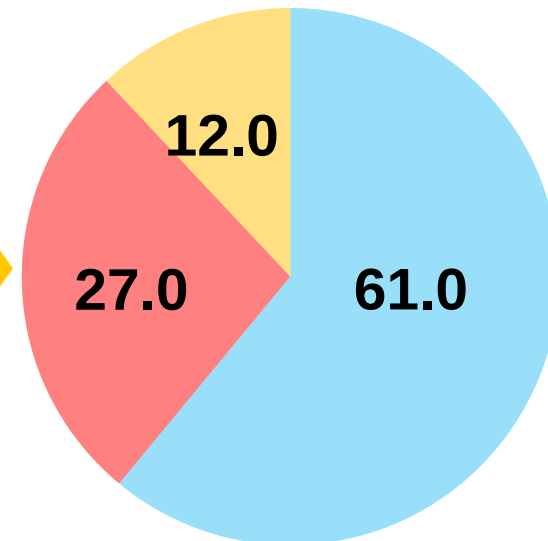
14/7期実績



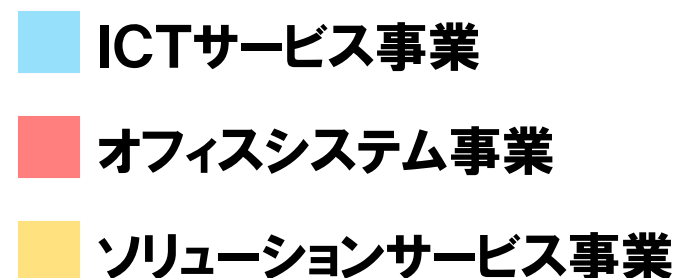
15/7期実績



16/7期実績



14/7期は、ICTサービス事業で大型案件販売13億円（学校市場向けタブレット型端末販売）の影響があり、同事業構成比増加。



2016年7月期 ICTサービス事業

単位:百万円 (切捨て表示)

	14/7期 実績	15/7期 実績	16/7期 実績	前々期比 増減%	前期比 増減%
売上高 (内訳下記)	8,937	6,980	7,074	▲20.8	+1.3
営業利益	739	615	521	▲29.4	▲15.2
ネットワークサービス	4,476	3,931	3,752	▲16.2	▲4.6
ハードウェア保守サービス	1,819	1,443	1,440	▲20.8	▲0.2
メーカーリペアサービス	485	551	524	+8.0	▲4.8
IT関連機器	1,753	772	1,109	▲36.7	+43.6
その他	402	281	247	▲38.6	▲12.1
計	8,937	6,980	7,074	▲20.8	+1.3

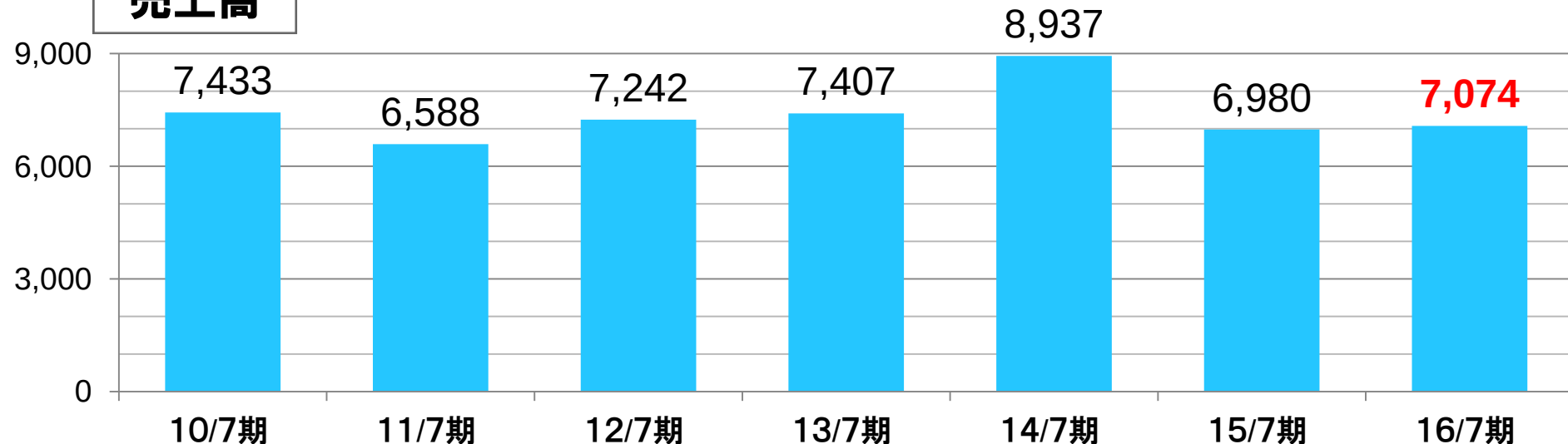
14/7期、16/7期は、大型案件販売 (学校市場向けタブレット型端末販売) のためIT関連機器販売が大幅増加。15/7期、16/7期連続でハードウェア保守サービス減少。



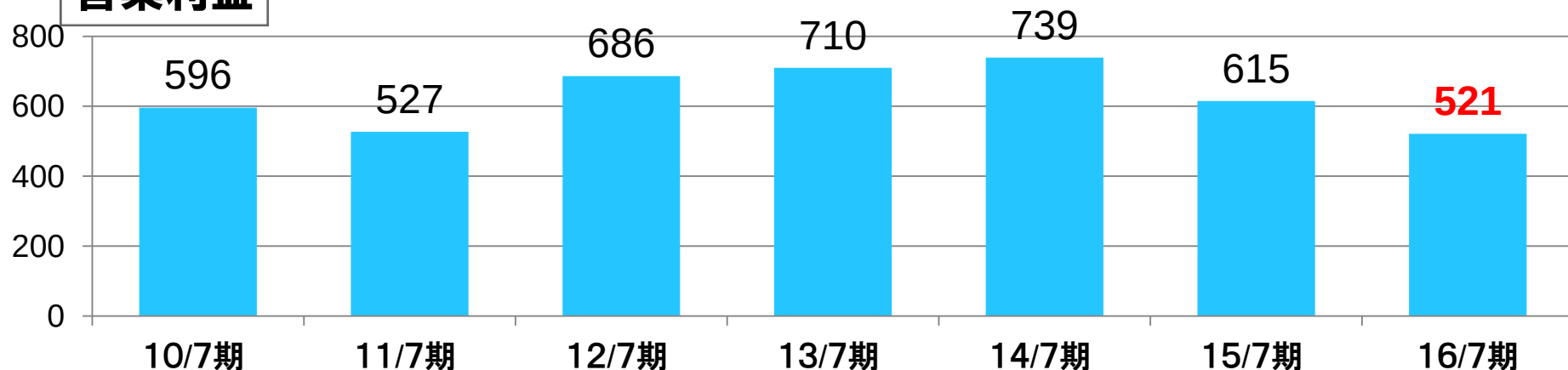
参考. ICTサービス事業 損益推移

単位:百万円(切捨て表示)

売上高



営業利益



11/7期は、10/7期の特需(*)の反動減の影響有り。

*特需 「学校ICT環境整備事業」に関わる2010年度補正予算の執行に伴うPC等の特別需要

2016年7月期 オフィスシステム事業

単位：百万円（切捨て表示）

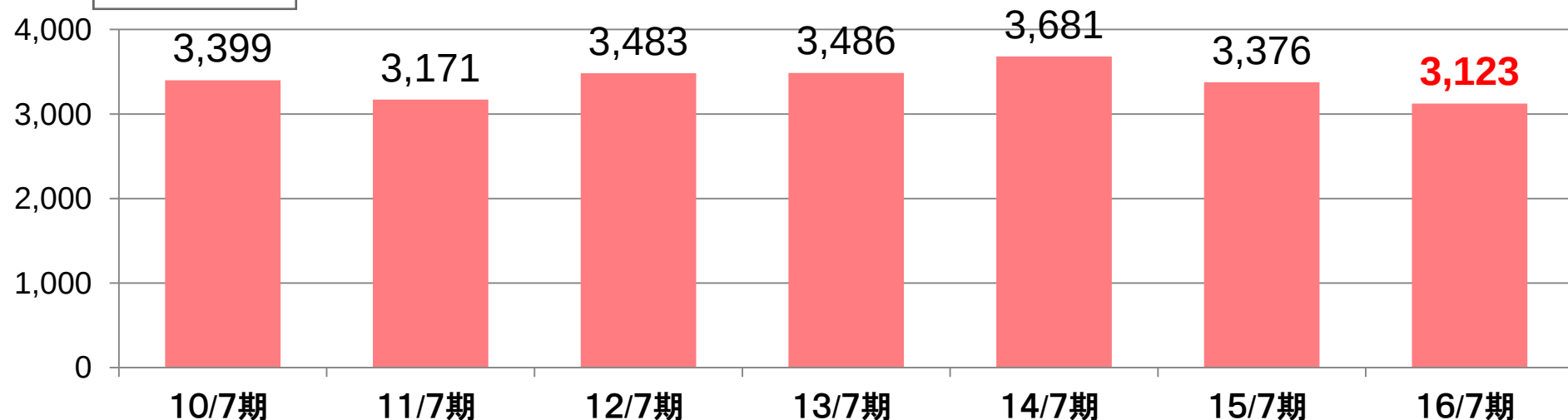
	14/7期 実績	15/7期 実績	16/7期 実績	前々期比 増減%	前期比 増減%
売上高（内訳下記）	3,681	3,376	3,123	▲15.1	▲7.5
営業利益	77	81	22	▲71.2	▲72.6
OAサプライ	2,823	2,382	2,223	▲21.3	▲6.7
オフィスシステム	604	856	738	+22.2	▲13.8
その他	253	137	161	▲36.4	+17.6
計	3,681	3,376	3,123	▲15.1	▲7.5

OAサプライは、15/7期、16/7期と連続で、チャネル販売（卸売）の減少があり、売上高減少。オフィスシステムは、15/7期には大型のオフィス移転案件などがあり売上高増加。

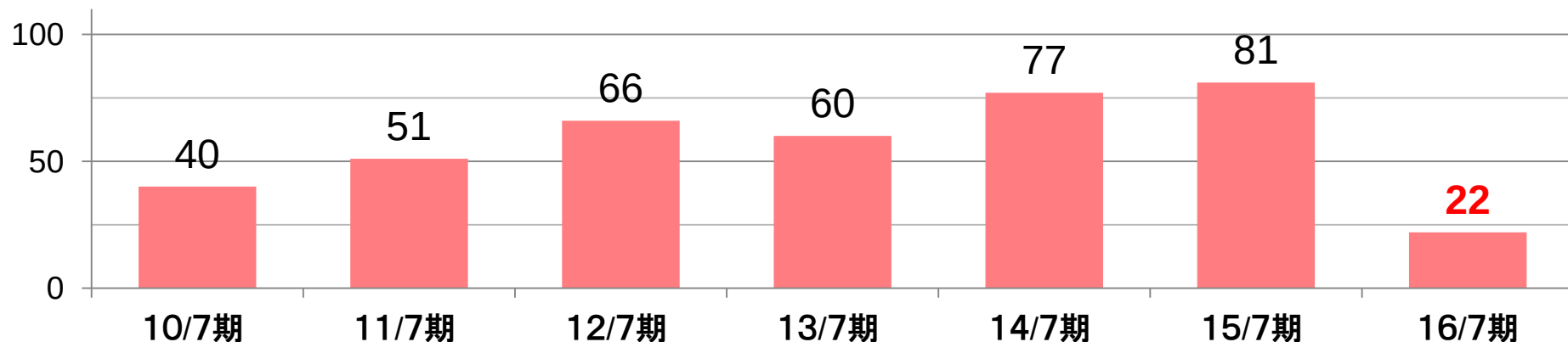
参考. オフィスシステム事業 損益推移

単位:百万円(切捨て表示)

売上高



営業利益



サプライ面では、16/7期にはWeb通販拡大があるも、卸売の減少を補いきれていない。
オフィス面では、16/7期には大型のオフィス移転案件(15/7期)の反動減あり。

2016年7月期 ソリューションサービス事業

単位：百万円（切捨て表示）

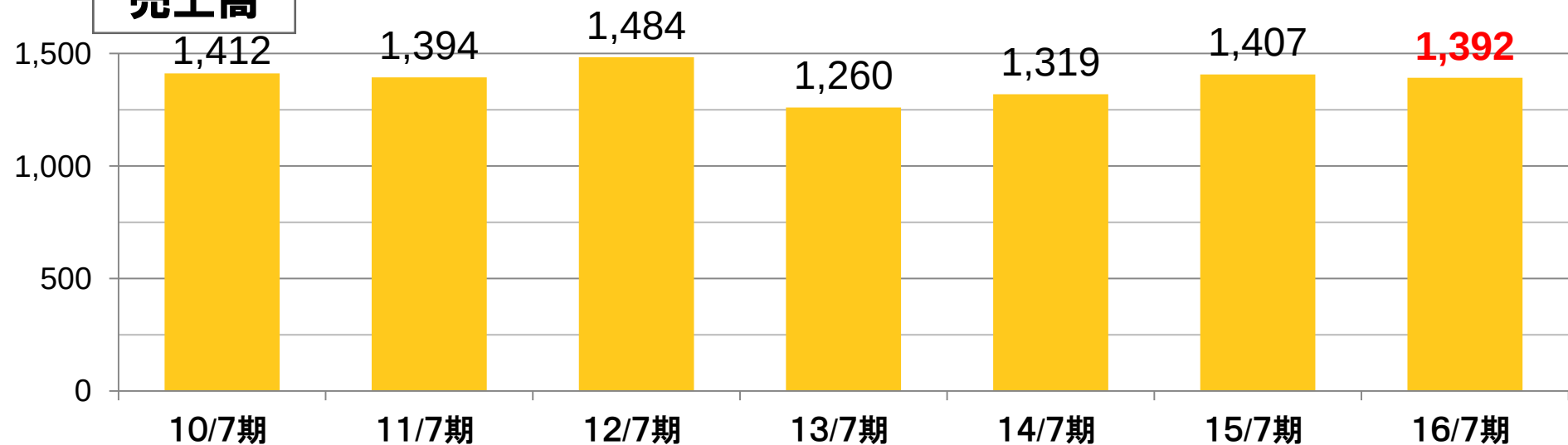
	14/7期 実績	15/7期 実績	16/7期 実績	前々期比 増減%	前期比 増減%
売上高（内訳下記）	1,319	1,407	1,392	+5.5	▲1.1
営業利益	17	10	▲59	（前々期17）	（前々期10）
ソフトウェアサポート	1,210	1,311	1,265	+4.5	▲3.5
その他	109	95	126	+15.6	+32.2
計	1,319	1,407	1,392	+5.5	▲1.1

14/7期は、民間市場での消費税対応、学校市場での WindowsXP サポート終了に伴うリ
 プレース案件対応、公共福祉市場における法改正対応などの利益貢献から営業黒字化。
 15/7期は、公共福祉市場における法改正サポート案件の利益貢献などから、2期連続の
 営業黒字。

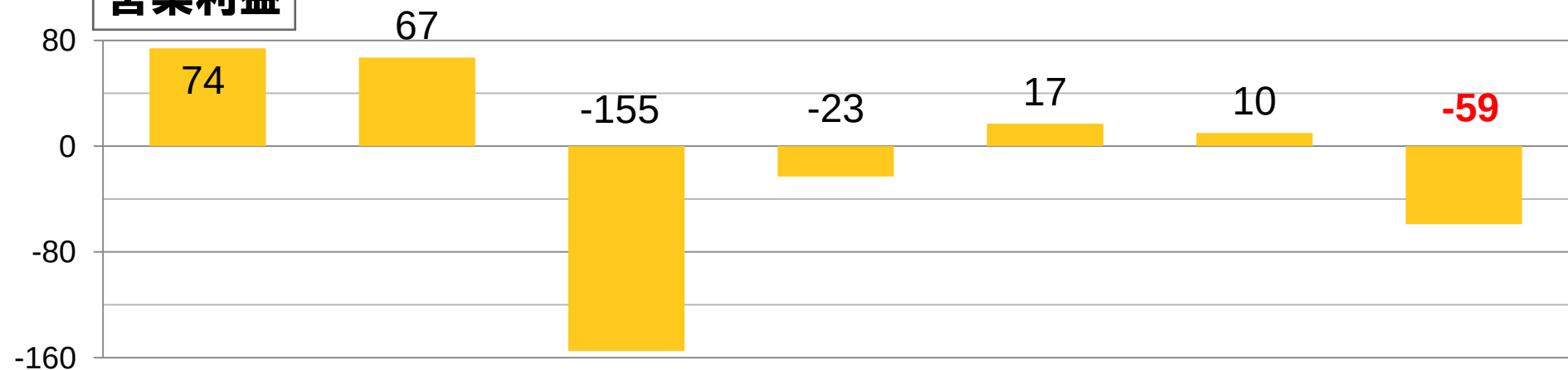
参考. ソリューションサービス事業 損益推移

単位:百万円(切捨て表示)

売上高



営業利益

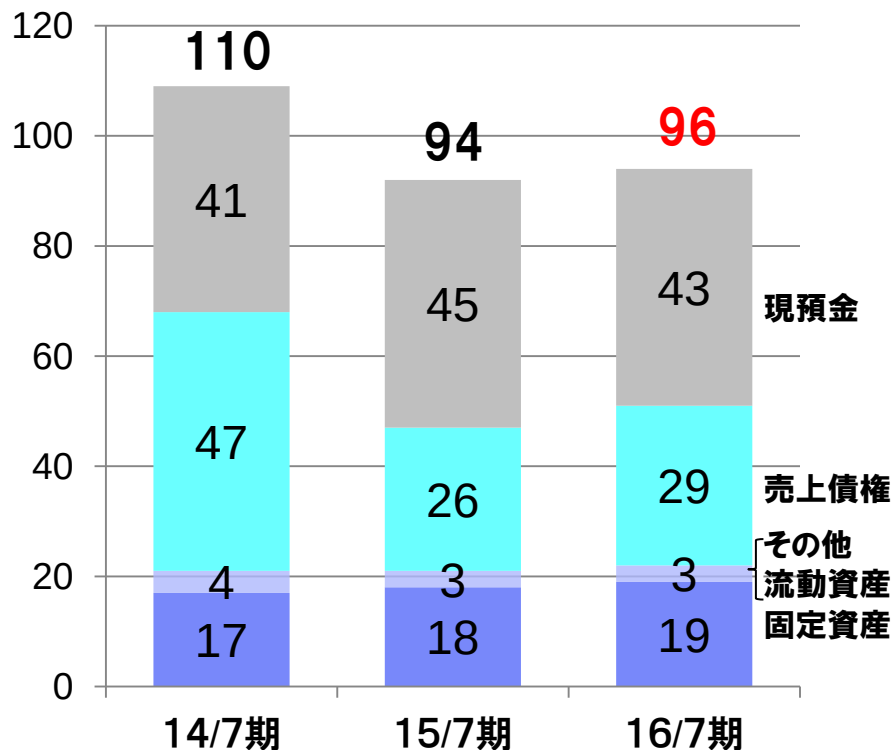


12/7期は、外注費が計画を上回りプロジェクト収支が悪化し、営業損失。
(学校向け自社開発パッケージシステム、地方自治体向けサポート)

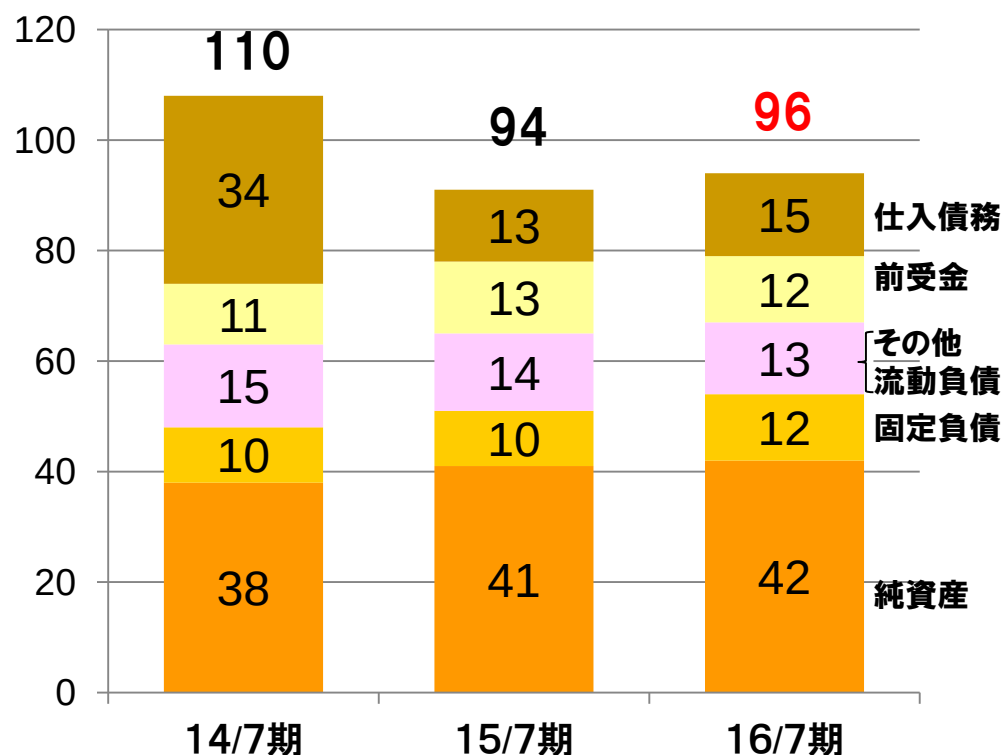


単位:億円
(切り捨て表示)

資産



負債・純資産



14/7期は、学校市場向けタブレット型端末販売の大型案件で、売上債権・仕入債務で約20億円の増加があった(売上高は純額表示のため13億円)。

■ 会社概要

■ 2016年7月期 概況

3 第10次中期経営計画

■ 2017年7月期 見通し

■ 参考

第9次中計 基本方針（2014/7期～2016/7期）

1. クラウド事業の推進

- 仮想化構築や情報システム運用サービスへの取り組みを強化してまいります。

2. パートナー開拓の推進と連携強化

- 取扱量の大きい販売パートナーの新規開拓を推進するとともに、既存パートナーとともに連携を一層強化します。

3. マルチベンダーサポートの推進

- ICTに関わるマルチベンダーサポートを推進します。

4. 経営体質の強化

- 収益力を強化するとともに、コーポレートガバナンスの向上を行い、経営体質を強化し企業価値の向上を図ります。

第9次中計 3カ年のトピックス

当社が対応した新しい潮流

ICT利用環境変化（PC→タブレット化）（オンプレミス→クラウド）（無線化）等

サプライ品通販への流れ（web通販拡大）（クラウド型間接材 調達支援サービス）等

法制度改正（子ども子育て支援法）（障がい者総合支援法）（介護保険法）（個人番号法）等

当社の強みの更なる伸長

マルチベンダー対応（新キittingセンター設立・稼動（最大7千台/月処理可能））等

ヘルプデスク対応（学校一次回答率60%台→80%台）（8:00-23:00 365日対応）等

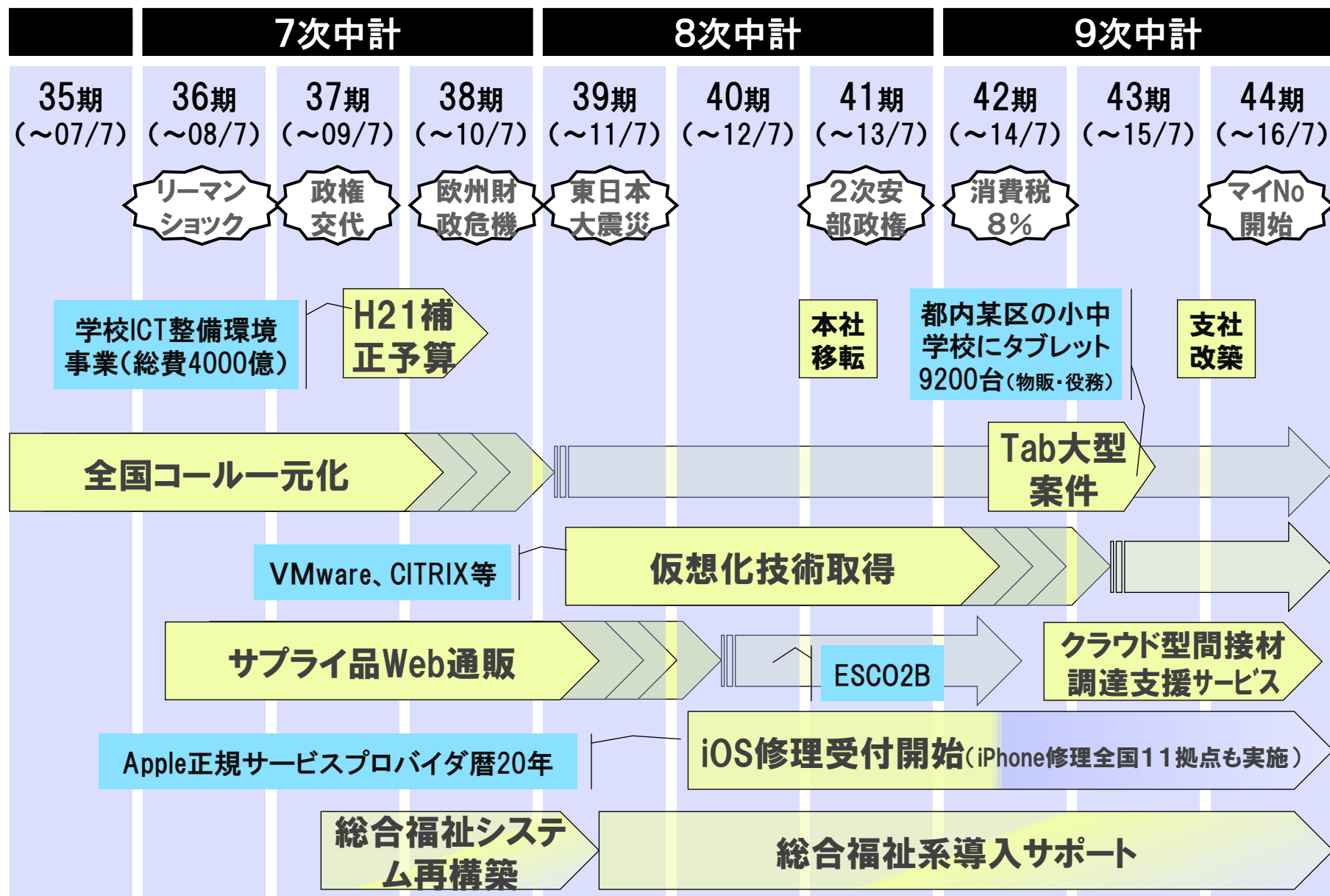
品質向上・標準化・インシデント0への取り組み

研修・活動の充実

（研修 例）プロジェクトマネジメント、営業プロセスマネジメント、SE対人折衝、等

（活動 例）HEZ（ヒューマンエラー0）活動、QCサークル活動、標準化マニュアル作成、等

過去10年の当社の取り組み



当社をとりまく環境

ICTの急速な進展（クラウド）（モバイル）（IoT）（ロボット）（AI）（ドローン）等

ICT利用環境変化の加速（PC教室から普通教室でのICT化）（クラウド化）等

働き方、学び方の改革（Eワーク、フリーアドレス）（高大接続、学習指導要領改訂）等

セキュリティ マネジメント意識の高まり

IT運用トータルアウトソーシング ニーズ（All In One ワンストップソリューション）

当社の強み

4つのサービス領域と豊富なサービスメニューの存在

マルチベンダーサービスと全国32拠点での対応

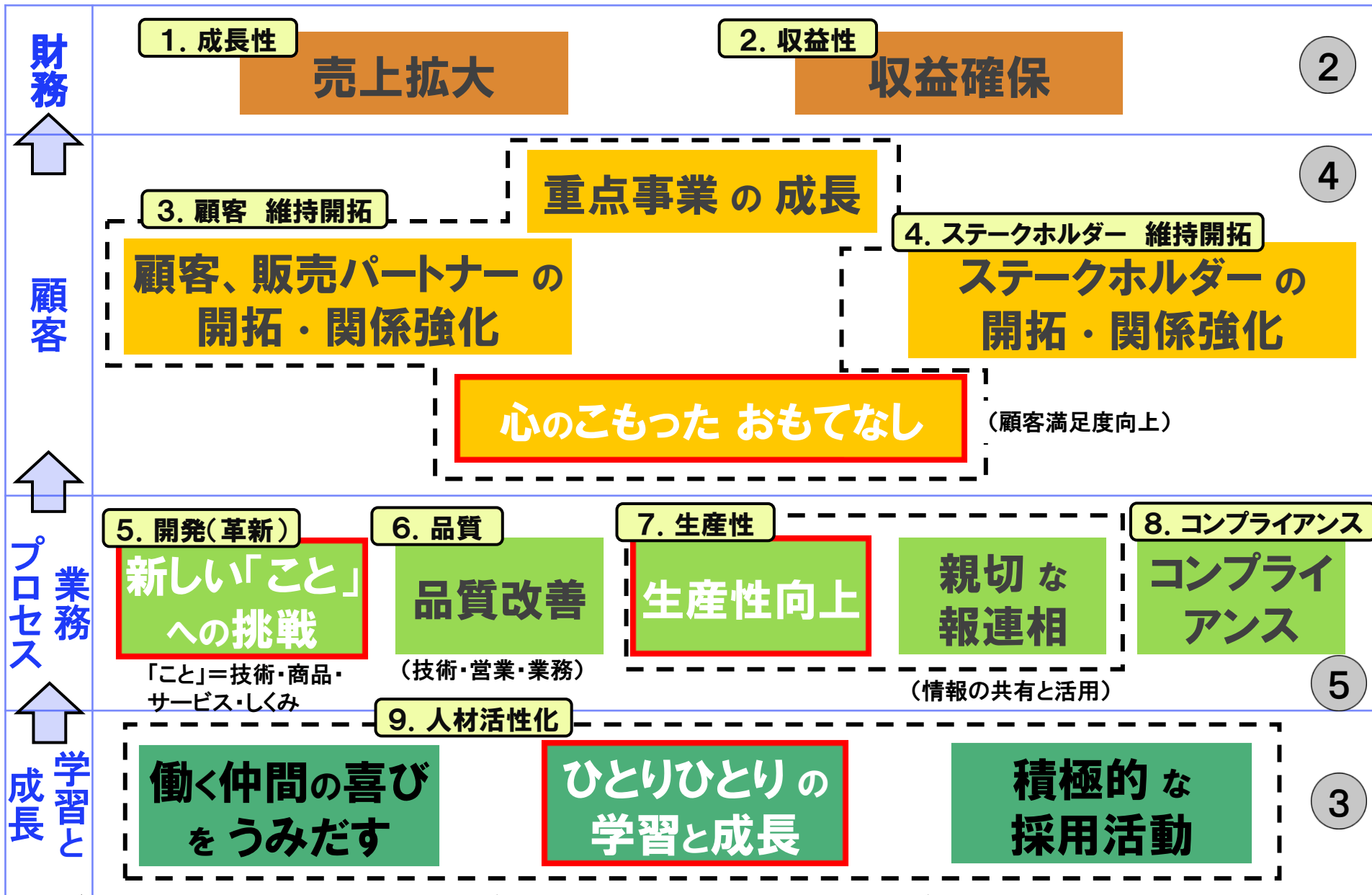
内田洋行グループ全体で取り組む学校市場

継続的な要取組事項

生産性向上（お客さまニーズを深く考え、新たなシーズに取り組むためのゆとりの創造）等

品質向上（文教領域以外でのプロセスの安定性）（トラブル低下、追加コスト削減）等

第10次中計 戦略マップ



(ヒューマンスキルとテクニカルスキルの両面)

重点基本方針（2017/7期～2019/7期）

1. 心のこもったおもてなし

- お客さまのニーズ（困っていること、望んでいること）を把握し、継続的な品質改善に取り組み、各事業分野でお客さまの視点にたった商品及びサービスを提供することによってお客さまのお役にたち、お客さま満足度の向上をめざします。

2. 新しい「こと」への挑戦

- お客さまの新たなニーズや、ICTなどの複雑化かつ高度化するシーズ（技術、ノウハウ）の研究及び仮説検証を行い、新しい「こと」（商品、サービス、技術、しくみ）へ挑戦することによって継続的な事業変革を推進します。

3. 生産性向上

- 日々の業務プロセスを通じて得る情報の共有と活用を徹底し、営業、サービス及び技術の標準化を推進することによって仕事の効率化をはかり、お客さまの視点にたった「心のこもったおもてなし」を提供できる余裕をつくりだします。

4. ひとりひとりの学習と成長

- ヒューマンスキルとテクニカルスキルの両面で、人を育てる活動を計画的に推進することによって社員ひとりひとりの成長をはかり、業務プロセスの品質改善及び生産性向上、並びにおもてなし力向上をめざします。

	17/7期予想	18/7期目標	19/7期目標
売上高	126 億円	128 億円	131 億円
営業利益	5.1 億円	5.3 億円	5.7 億円
経常利益	5.2 億円	5.4 億円	5.8 億円
親会社株主に帰属する 当期利益	3.4 億円	3.5 億円	3.8 億円

売上高経常利益率 4.4%

DOE
(純資産配当率) 2%台

■ 会社概要

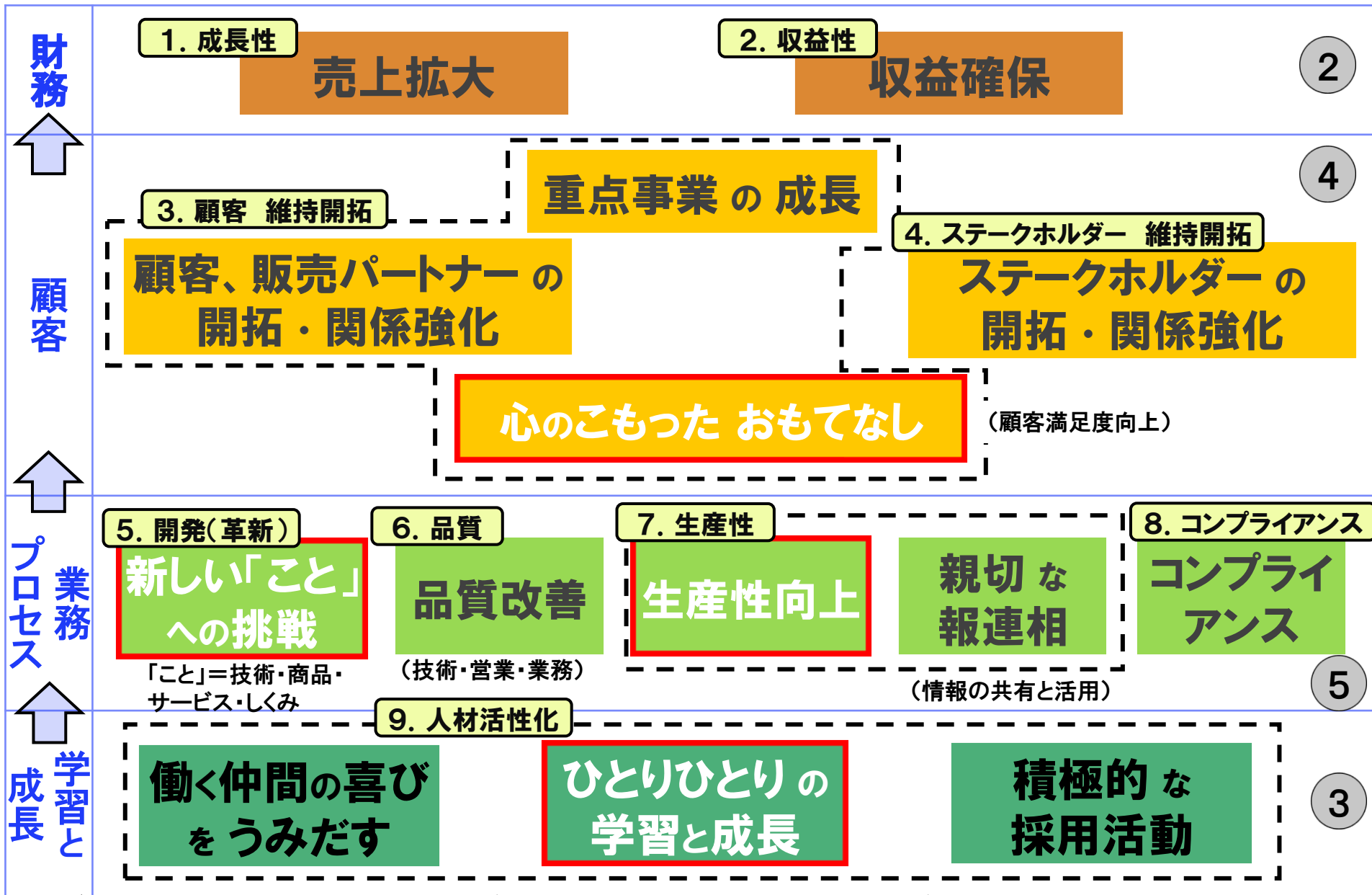
■ 2016年7月期 概況

■ 第10次中期経営計画

4 2017年7月期 見通し

■ 参考

2017年7月期 戦略マップ (第10次中計戦略マップと同じ)



ICTサービス事業

導入、運用両面での支援サービスの充実

文教 : アクティブラーニング、タブレット、電子黒板

自治体 : ネットワーク強靱化

民間 : ITアウトソーシング

マルチベンダーサポートの継続的強化

PC だけではなく、新たなハードウェア・ソフトウェアも対象化

既存および新規の顧客・パートナーとの関係強化、開拓推進

トータル保守サービス

ヘルプデスクサービス

ネットワーク総合サービス

キッティングサービス

仮想化構築サービス

ワンストップソリューションサービス

セキュリティマネジメントサービス

オフィスシステム事業

オフィスビジネス

積極的な販売促進活動

オフィス空間の設計力の強化

オフィス移転の提案力の強化

施工工事のプロジェクトマネジメント力の強化

サプライビジネス

お客さま専用 webサイトによる直接販売の拡大

クラウド型間接材調達支援サービスによる直接販売の拡大

販社向けEDIシステムの拡充による間接販売の拡大

ソリューションサービス事業

アプリケーションソフトの導入、運用支援サービスの提案

民間企業、学校、公共機関、福祉施設向け

販売パートナーとの連携強化

**業務プロセス品質改善、お客さま満足度の向上、生産性向上
への更なる取り組み**

新たなニーズ、シーズへの挑戦

事業分野共通

分かりやすく 情報を伝える工夫の実施

商品、サービスのパンフレット

自社webサイトの改善

教育研修の継続的实施

ヒューマン スキル、テクニカル スキル 両面

人事戦略

人事制度改革

健全な労働環境整備

従業員満足度向上

積極的な人材採用活動



誠実な心をそだてる

明るく元気なチームワークをつくる

基本をまなび習慣とする

仕事の品質改善と標準化をはかる

働く仲間の喜びとお客さま満足をうみだす

	17/7期予想	前年比
売上高	126億円	+8.7%
営業利益	5.1 億円	+5.3 %
経常利益	5.2 億円	+5.7 %
当期純利益(親会社株主に帰属する)	3.4 億円	+28.4 %
売上高経常利益率	4.1 %	▲0.1pt
自己資本比率	45%台	+0.6pt以上
ROE(自己資本当期純利益率)	7%台	+0.7pt以上
配当金	25円/株	±0円/株
配当性向	26.4%	▲7.5pt
DOE(純資産配当率)	2%台	(前年2.1%)

17/7期予想

前年比

ICTサービス事業

売上高	79 億円	+11.7 %
営業利益	5 億円	▲4.0 %

オフィスシステム事業

売上高	34 億円	+8.9 %
営業利益	0.6 億円	+167.0 %

ソリューションサービス事業

売上高	13 億円	▲6.6 %
営業利益	▲0.5 億円	(前年▲0.5億円)

■ 会社概要

■ 2016年7月期 概況

■ 第10次中期経営計画

■ 2017年7月期 見通し

5 参考

拠点数

全国32拠点

グループ企業

アーク株式会社

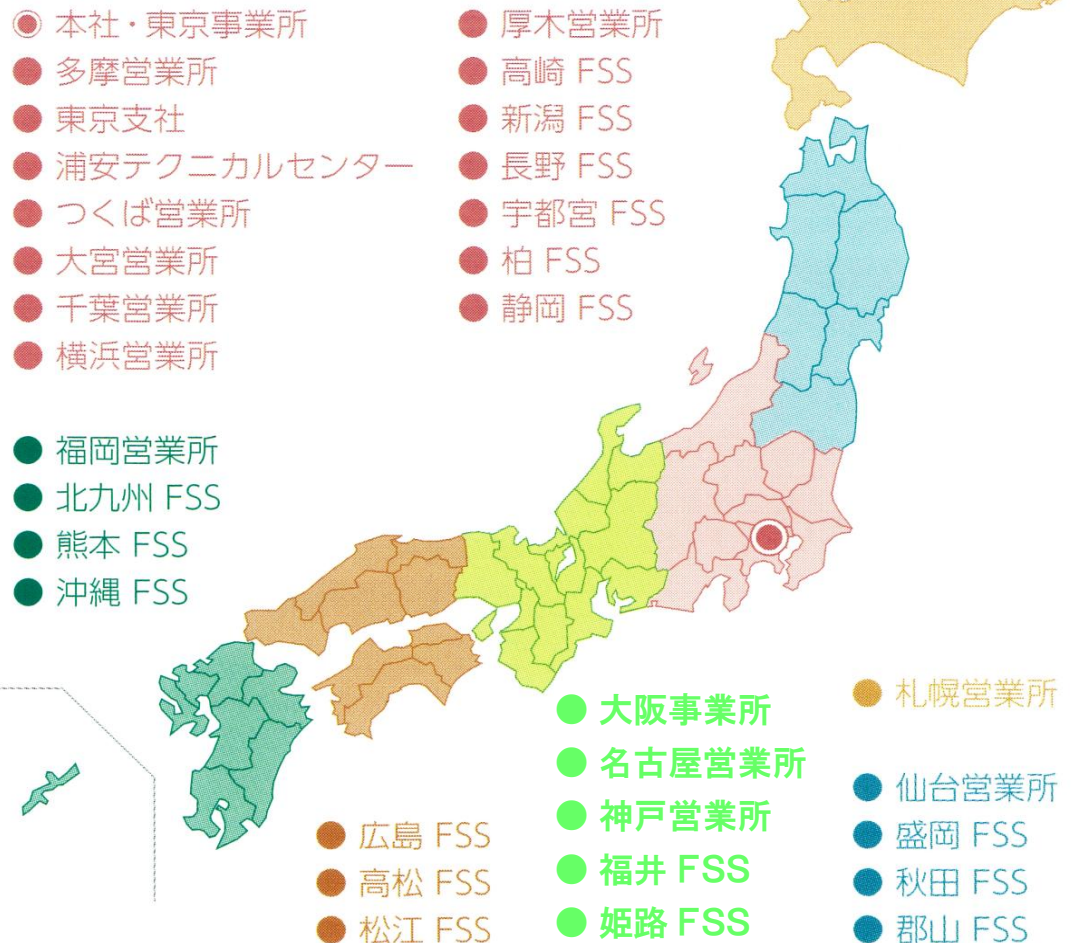
- ・PCリペア
- ・キッティング
- ・保守サービス等

株式会社ユーアイ・テクノ・サービス

- ・ソフトウェアサポート等

ウチダエスコネットワーク

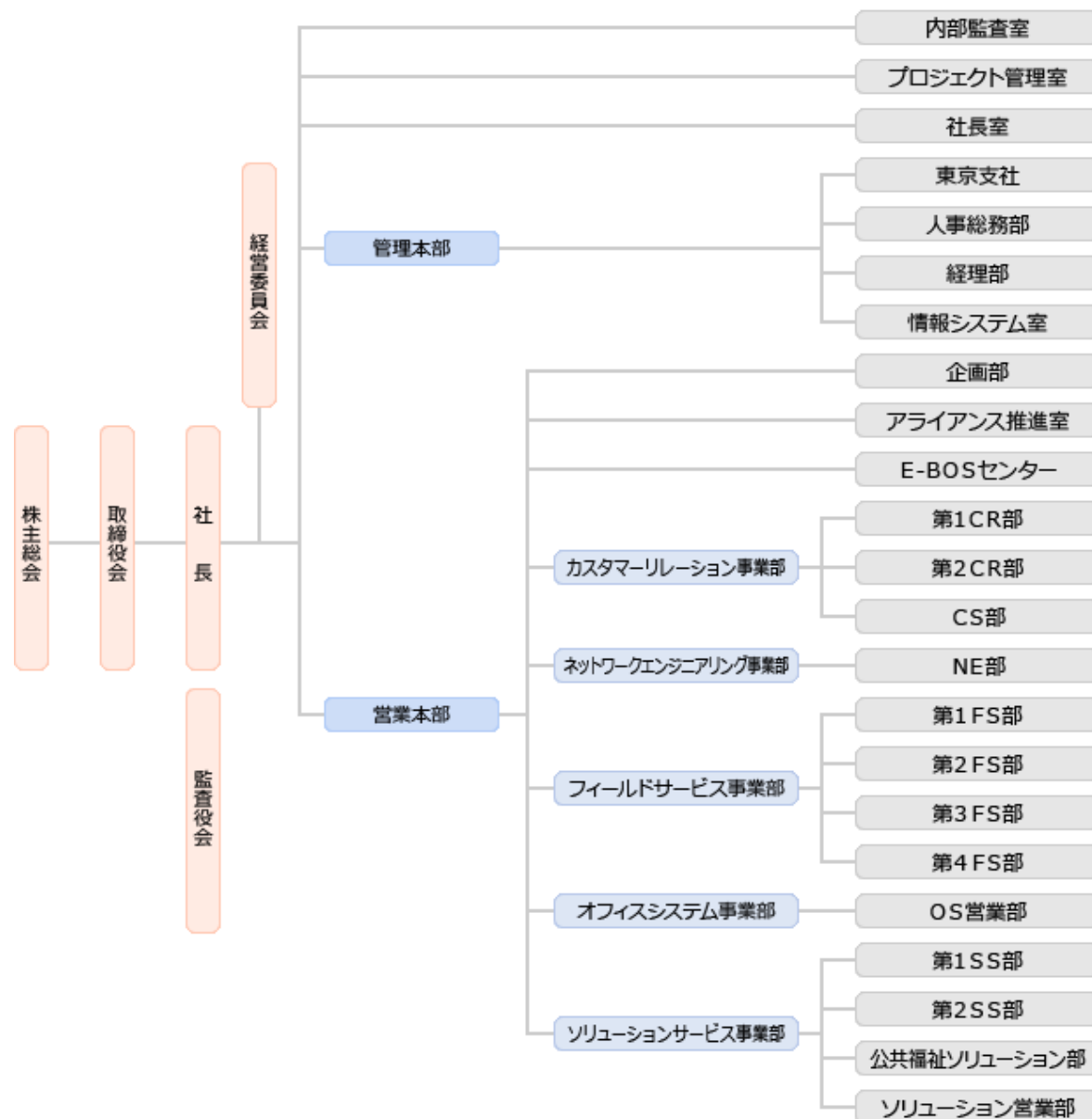
2016年7月21日現在



※FSSはフィールドサービスステーションの略称です。

組織図

2016年7月21日現在





本資料において記載されている業績見通し等の将来の記述は、現在入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。